

**A-1** 天平・鎌倉彫刻の宝庫で、今年、創建1300年を迎えた藤原氏ゆかりの名刹

**興福寺 国宝特別公開2010(五重塔初層・東金堂後堂)**

創建1300年記念 **10/9～11/23**  
9:00～17:00(受付16:30まで)  
拝観 大人1000円など(五重塔初層、東金堂、東金堂後堂)

平城遷都とともに藤原不比等によって創建された興福寺では今秋、再建される中金堂の立柱式が行われます。毎年恒例となった「国宝特別公開」では、五重塔の初層と東金堂後堂を開扉。踊大将として知られる正了知大將像が、50年ぶりに東金堂後堂に戻って公開されます。現在の尊像は南北朝時代に被災した後の復像です。



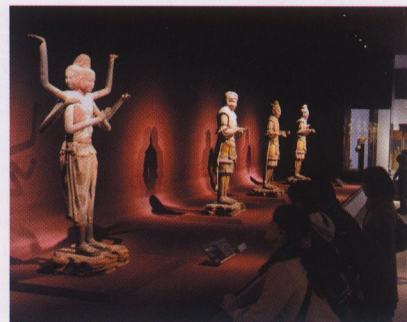
東金堂と五重塔 写真(株)飛鳥園

奈良市登大路町48 ☎0742-22-7755 JR奈良駅から市内循環バス「県庁前」下車すぐ、近鉄奈良駅から徒歩5分  
<http://www.kohfukuji.com/>

**生まれ変わった国宝館**

創建1300年記念 **3/1**～リニューアルオープン  
9:00～17:00(受付16:45まで)  
拝観 大人:600円、中高生:500円、小学生:200円

開館50周年を迎えた国宝館では、装いを新たに「生まれ変わった興福寺国宝館」を開催中です。阿修羅像をはじめとする八部衆・十大弟子像のほか、金剛力士像、天燈鬼・龍燈鬼像などの名宝が、美しい照明で展示され、見どころが豊富にあります。



国宝館館内 写真:朝日新聞社

**A-2** 国宝の極楽堂と禅室には飛鳥時代建立当初の柱や瓦が今なお残る

**元興寺 禅室など**

通常 10/1～11/30(禅室内部)  
非公開 10/24～11/7(秋季特別展)  
9:00～17:00(受付16:30まで)

拝観 大人:600円、中高生:300円、小学生:100円

ならまち中心部に位置し、飛鳥時代に起源を持つ古刹・元興寺で、通常は一般非公開である国宝の禅室が公開されます。古材などが展示され、禅室内部に入って特別に拝観いただけます。また、10月24日から11月7日にかけては例年どおり収蔵庫での秋季特別展も開催されます。



禅室 写真(財)元興寺文化財研究所



極楽堂 写真(財)元興寺文化財研究所

奈良市中院町11 ☎0742-23-1377  
近鉄奈良駅から徒歩13分、JR奈良駅から徒歩23分  
<http://www.gangoji.or.jp/>



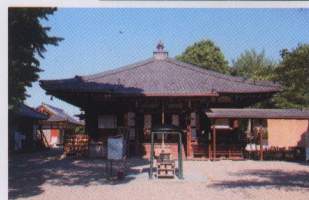
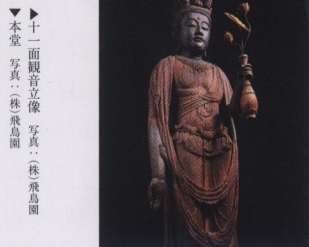
**A-3** 奈良時代を代表する国内外の名僧が多く住した南都七大寺のひとつ

**大安寺 十一面観音立像**

定期 10/1～11/30  
特別公開 9:00～17:00(受付16:30まで)

拝観 大人:600円、高校生:500円、中学生:400円、小学生:300円(本堂・収蔵庫共通、記念散華付)

南都七大寺のひとつで、国内の学僧と共に、奈良時代に海外から来日した僧侶の多くが帰来した大安寺は、国際交流の拠点であった官寺です。本堂の厨子内に安置される限定公開の秘仏で本尊の十一面観音立像(重文)が特別に開帳されます。



奈良市大安寺2-18-1 ☎0742-61-6312  
JR・近鉄奈良駅からシャープ前または白土町行きバス「大安寺」下車徒歩10分、JR奈良駅から徒歩25分  
<http://www.daianji.or.jp/>

**A-4** 美しい花々に包まれた、紀氏の氏寺として栄えた寺院

**璉城寺 阿弥陀如来立像など**

期間延長 10/1～10/31  
9:00～17:00(受付17:00まで)  
10/23(土)・10/30(土)は21:00まで夜間拝観

拝観 大人:400円、中高生:200円、小学生以下無料

清楚で気品のある境内が美しい璉城寺では、本堂内の厨子が開かれ、下半身に袴を穿き、上半身は肌を露にした白色裸形の秘仏・阿弥陀如来立像及び観音・勢至両菩薩立像(重文)が特別に拝観いただけます。



▲阿弥陀如来立像 写真:璉城寺  
▲観世音菩薩立像 写真:璉城寺

奈良市西紀寺町45 ☎0742-22-4887  
JR・近鉄奈良駅から市内循環(外回り)バス「紀寺町」下車徒歩2分

**A-5** 王朝の美が今に伝わる  
平城京鎮護の神社

かすがたいしや **春日大社 平安の正倉院Ⅱ 一花開く舞楽の美**

**特別展示** 10/3～2011. 1/16  
(展示替、臨時休館有)  
9:00～17:00 (受付16:30まで)

**拝観** 宝物殿＝大人:400円、  
中高生:300円、小学生:200円

平安・鎌倉の正倉院とも呼ばれる春日大社では「平安の正倉院」をテーマに、数々のご神宝が宝物殿で特別に公開されます。秋は「花開く舞楽の美」展と題して、舞楽面散手(重文)などの舞楽の仮面や装束、華やかな舞楽の場面も描かれた春日権現験記などで特別展が開催されます。

奈良市春日野町160 ☎0742-22-7788  
JR・近鉄奈良駅から春日大社本殿行きバス(終点下車すぐ、または市内循環バス「春日大社表参道」下車徒歩10分)  
<http://www.kasugataisha.or.jp/>

▶重要文化財舞楽面散手 写真・春日大社  
▼春日本春日権現験記(部分) 写真・春日大社



**A-6** 鑑真和上の住坊跡に建立された寺院で、鎌倉時代には  
叡尊上人らが戒律を講じたという由緒ある古刹

ふんくういん ふんくうけんさくくわんおんざいぞう **不空院 不空羂索観音坐像など**

**通常** 10/16～11/14  
(期間外は要事前予約)  
**要予約** 9:00～16:30 (受付16:00まで)

**拝観** 300円

院号が転じて福院と呼ばれ、奈良町の芸妓達に深く信仰され、「かけこみ寺」とも言われる不空院では、本尊であり、生きとし生けるものをめれなく救済するとされる不空羂索観音坐像(重文)が特別開帳されます。今回の特別開帳期間中は、予約不要で拝観いただけます。

奈良市高畑町1365 ☎0742-26-2910  
JR・近鉄奈良駅から市内循環バス「破石町(わりいしちょう)」下車徒歩10分

▶不空羂索観音坐像 写真・奈良国立博物館 撮影・森村欣司  
▼本堂・写真・飛鳥園



**A-7** 萩の寺としても知られ、  
本尊・薬師如来坐像を十二神将が守る名刹

しんやくしじ しょうやくしにょらいりゅうざう **新薬師寺 香薬師如来立像**

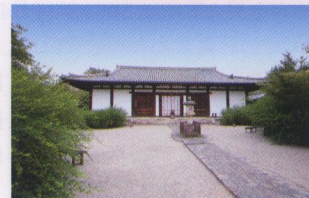
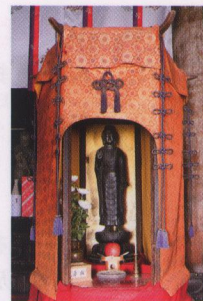
**期間延長** 1/1～12/31  
9:00～17:00 (受付16:50まで)

**拝観** 大人:600円、中高生:350円、  
小学生:150円

近年の発掘調査で巨大な伽藍跡が確認された新薬師寺は、光明皇后が夫・聖武天皇の病氣平癒を願って建立された寺院。夢見るような表情で親しまれていた飛鳥時代の金銅仏であり、近代になって盗難にあった旧国宝・香薬師如来立像の写しが国宝の本堂内で特別開帳されます。

奈良市高畑町1352 ☎0742-22-3736  
JR・近鉄奈良駅から市内循環バス「破石町(わりいしちょう)」下車徒歩10分  
<http://www.k5.dion.ne.jp/~shinyaku/>

▶香薬師如来立像(写し) 写真・飛鳥園  
▼本堂・写真・飛鳥園



**A-8** 優美な国宝の本堂と、四季を通じて  
いろいろな花に彩られた美しい寺院

じゅうりんいん ふどうみょうおうおびにどう じりゅうざう **十輪院 不動明王及二童子立像**

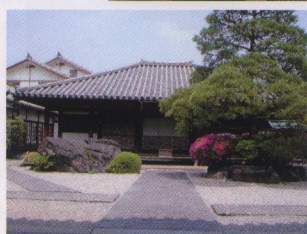
**通常** 10/10～11/14  
(月曜休、祝日の場合は次の平日が休み)  
**非公開** 9:00～16:30 (受付16:30まで)

**拝観** 500円、中学生以下無料  
(本堂・護摩堂共通)

鎌倉時代に地藏信仰の寺院として著名であった十輪院で、毎月8のつく日だけ開扉される護摩堂が特別に公開され、内陣の重文の不動明王と二童子像が拝観できます。  
(平日の月曜日は閉門日のため拝観は休み)

奈良市十輪院町27 ☎0742-26-6635  
JR・近鉄奈良駅から天理方面行きバス「福智院町」下車徒歩3分  
<http://www.jurin-in.com/>

▶不動明王及二童子立像 写真・飛鳥園  
▼本堂・写真・飛鳥園



**A-9** 奈良時代の東大寺僧・実忠和尚が築いたとされる、  
まちなかの土塔

ずとう しせきずとう うきざり **頭塔 史跡頭塔、浮彫石仏など**

**通常** 10/9～11/7  
(期間外は要事前予約)  
**要予約** 9:00～17:00 (受付16:30まで)

**拝観** 300円  
10名以上の団体は200円

ならまちの東方のまちなかにあり、「謎のピラミッド」と話題になった頭塔と呼ばれる階段状の土塔は、一辺32m、高さ10mのピラミッド形をしており、あたたかも立体の曼荼羅のように多数の浮彫石仏(重文)が配されています。特別開帳期間中、予約不要で拝観いただけます。

奈良市高畑町921 ☎0742-27-9866(奈良県教育委員会文化財保存課)☎0742-26-3171(現地管理人)  
JR・近鉄奈良駅から市内循環バス「破石町(わりいしちょう)」下車すぐ  
[http://www.pref.nara.jp/dd\\_aspx\\_menuid-6709.htm](http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-6709.htm)

▶史跡頭塔 写真・梅原章一  
▼浮彫石仏 写真・奈良市観光協会

